

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	8	学校名	岐阜城北高等学校
------	---	-----	----------

社会的役割等 (スクール・ミッション)	文武両道を実践し、確かな学力と豊かな人間性、健やかな心身の育成に取り組む高校として 地域や企業、大学等と連携・協働した専門的で探究的な学びを通して 地域や社会が抱える課題解決に向けて主体的に参画できる人材の育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	確かな学力、豊かな人間性、健やかな心身を育み、一人一人の個性を伸ばし、社会の変化に柔軟に対応し、社会に貢献できる人材を育成します。		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【G P】	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に多様な人々と協働して学び、生きて働く知識・技能を身に付け、課題を発見し解決に取り組む生徒 心身の錬磨を図り、個性を尊重し、奉仕の精神を養い、自らの役割と責任を果たせる生徒 社会の変化に柔軟に対応し、地域や社会の課題に取り組み、地域社会の発展に貢献できる生徒 	
	生徒をどう 育てるか 【C P】	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人がキャリアデザインを具体的に描き、自己実現が図れるよう、各学科の特色ある教育活動を推進し、専門性を深化させるとともに、キャリア教育を推進 「主体的・対話的で深い学び」を推進し、知識・技能を習得させ、他者と協働しながら課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等や主体的に学習に取り組む態度を育成 基本的生活習慣の確立と自他の生命を尊重する態度を育て、生徒一人一人の個性を伸ばし、深い学びを実現するための社会に開かれた教育課程の編成と個に応じた指導の実施 	
	どんな生徒を 待っているか 【A P】	<ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣が身に付いており、向学心を持ち、学校行事、生徒会活動、部活動などの活動に積極的に参加し、多様な人と協働して学ぶことができる生徒 進路実現に向かって継続的に努力し、多様な学びや資格・検定、コンクールに主体的に取り組み、自らの可能性を拓く意欲のある生徒 部活動でスポーツ活動または文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲ある生徒 	
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な学力の定着と、目的をもって自主的・主体的に学ぶ生徒の育成 社会の変化に柔軟に対応し、地域社会の発展に貢献できる生徒を育成するための「探究的な学び」の構築 魅力的で特色のある教育課程の編成と、本校の魅力を発信するための広報活動 生徒の多様な進路希望を実現するための進路指導の充実 基本的生活習慣の確立と、社会の一員としての基本的なマナーの育成 		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学習指導	基礎的・基本的学力の定着を図り、目的をもって自主的・主体的に学ぶ意欲や態度を育成する。 授業を大切に、生徒一人一人が授業で充実感をもてるような指導方法の工夫、分かる授業、活気あふれる授業に努める。	
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 共感的な理解に徹し、自己指導能力を育てる 自他の「生命」を尊重する態度や思いやりの心を育てる 基本的生活習慣の確立をはかる 安全で安心して生活できる学校をめざす 	
	進路指導	地域の企業や関係機関と連携して地域の様々な課題について取り組むなかで、多様な人と協働して学ぶ姿勢を育む。 学科の特性や専門性をさらに活かしたキャリアデザインを具体的に描けるような場を創造し、多様な進路希望を実現させる。	
	その他	スクールポリシーが目指す豊かな人間性・健やかな心身を育む。・探究的な学習活動を通して、社会に貢献できる人材を育成する。 各学科・系列の特色ある教育活動を推進することで、専門性を深化させ、キャリア教育を推進していく。	
教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施	① 出退勤管理システム等を活用した適切な労務管理 ② 退勤時刻を過ぎて勤務する場合の書面申告の徹底 ③ 勤務時間を考慮した時間の設定 ④ 時間外在校等時間の上限を超えた場合の事後検証の実施 ⑤ 勤務時間制度を活用した柔軟な働き方の推進 ⑥ 8の付く日を早く家庭に帰る日とし、ノー残業の推進徹底		

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学習指導	「個別最適な学び」を意識し、全体あるいは個々に課題を提示するなど、生徒が学習活動に積極的に取り組めるようにする	施策Ⅱ-8	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート結果 学習成績の推移 				
	研究授業及び中学校の授業参観、センター研修等を通じ、教材・指導方法を研究し、指導力向上をはかる	施策Ⅱ-8	<ul style="list-style-type: none"> 新しい授業・科目の設定の準備状況 				
	高校での学びをスムーズに、より深いものとできるよう、R-timeを設定し、基礎・基本の定着をはかる	施策Ⅱ-8	<ul style="list-style-type: none"> 各種アンケート結果 授業研究会反省 				
	新しい授業・科目（「JIP」）の設定等を通じて魅力ある教育課程を編成する	施策Ⅳ-20					
生徒指導	「させる指導」から「支える指導」へ意識をシフトさせ、まずは自らを律する姿を待つ	施策Ⅰ-1	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート 実施者アンケート(職員) 				
	いじめや差別、暴力行為などの早期発見に努め、「チーム学校」として対応にあたる	施策Ⅰ-3					
	ルールやマナーを守ることに、社会の一員となった時を見据えて指導をしていく	施策Ⅰ-7					
	職員間で広く情報を共有し、生徒の「心」のサインを見逃さないように全員体制で臨む	施策Ⅰ-3					
進路指導	「城北塾」で、将来の地域産業を担うリーダー的人材の育成を行う	施策Ⅱ-14	<ul style="list-style-type: none"> 授業進捗度(目標比較) 実力診断テスト結果 アンケート調査 入試説明会、就職懇談会への参加件数 				
	「城北塾」で、進路先に応じたきめ細かな進路指導を実施する	施策Ⅱ-10					
	城北推進部と連携し「新しいキャリア教育」における地域企業との連携を深めた教育を実施する	施策Ⅱ-13					
	大学入試説明会や就職懇談会に積極的に参加することで、教職員の資質や指導力を向上させる	施策Ⅳ-26					
その他	地域や企業、大学等と連携・協働した探究的な学習活動を通して、社会に貢献できる人材を育成する	施策Ⅱ-13	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価アンケート 授業評価アンケート 交流活動の実績 実施者アンケート (生徒、教員、連携先) <ul style="list-style-type: none"> 各種検定、コンテストの実績 				
	各学科・系列・コースの行事を推進し、専門性の深化とキャリア教育の充実を図るとともに、生徒の活躍を発信し本校の理解促進につなげる	施策Ⅱ-14					
	外部人材・施設を活用し、地域資源を生かした学習を行い、産業を担う人材の育成する	施策Ⅱ-14					
	自然体験学習の実施を通して、豊かな人間性・健やかな心身を育む	施策Ⅱ-8					

来年度に向けての改善方策等 実施日：令和9年 月 日 学校関係者評価 実施日：令和9年 月 日

--	--